


2021年5月28日

 株式会社アインホールディングス
 代表取締役社長 大谷 喜一
 (東証1部コード9627)


各マテリアリティにおける主な取り組み、 KPI 及び 2025 年度目標の設定に関するお知らせ

当社は、2020年12月10日に、当社グループが取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を特定し、公表いたしました。今般、当社は、サステナビリティ委員会にて協議・検討を進め、取締役会での議論を経て、下記の通り、各マテリアリティにおける主な取り組み、KPI(重要指標)及び2025年度の目標を設定いたしましたので、お知らせいたします。

■当社グループの6つのマテリアリティにおける主な取り組み、KPI 及び 2025 年度の目標

マテリアリティ	主な取り組み	KPI 【2025年度の目標】	SDGs と の関連
1. 地域医療 への貢献 CSV 課題(S)	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の適正使用を実現するため薬局に要請・期待されている役割を確実に実行し、社会が求める新しい仕組みづくりにも率先して挑戦する 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定薬局数 専門医療機関連携薬局*1 地域連携薬局*1 【全薬局でいずれかを認定】 ・健康サポート薬局*2数 【薬局50%以上で認定】 ・在宅応需件数 【全薬局で在宅24件/年実施】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な医薬品使用及び医療サービスで医療費抑制を図り、社会保障制度の持続可能性へ貢献する 	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ薬剤師数 【全薬局にかかりつけ薬剤師配置】 ・ジェネリック(GE)医薬品の使用率 【全薬局でGE医薬品使用率85%以上を維持】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害やパンデミック等、いかなる状況下においても、社員の生命・健康を守り、医薬品及び医療サービスの提供を遂行する 	<ul style="list-style-type: none"> ・BCPの継続改善、実践力の強化 【安否確認訓練*3報告率100%】 ・災害拠点病院主応需薬局への備蓄整備率 【災害拠点病院主応需全薬局で配備】 	

<p>2. 美しさと健やかさの提供 CSV 課題(S)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トレンドやニーズ、立地に対応した品揃えの店舗展開で、美しくありたい人々のエンパワーメントを図る ・自分らしいライフスタイルを実現する、革新的なオリジナル商品を開発する 	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリを活用した、ユーザーへの情報提供と購入機会の提供 【公式アプリ アクティブユーザー数 100 万人/月 ページビュー数 150 万人/月】 ・プライベートブランドにおけるクリーンビューティ*4 商品の製造数 【製造数比率 50%】 	
<p>3.安全・安心と信頼 事業プロセス課題(S)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・品質・安全性・管理マネジメントシステムの継続的な改善により、品質・安全性をより強固にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・内部監査指摘状況 【全薬局該当項目指摘 0 件*5】 【全店舗優良店舗*5】 	<p>前文「すべての人々の人権の実現」</p> 
<p>4.環境保護・負荷低減 事業プロセス課題(E)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化ガス排出量の把握と削減を遂行する ・廃棄物削減による環境配慮に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体の温暖化ガス排出量の把握業務構築 【- 把握後、削減計画策定】 ・医薬品の廃棄率 【廃棄率 0.02%以下】 	
<p>5.健全な経営基盤 経営基盤課題(G)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人権に関する取り組みを推進する ・多様な人材の採用と効果的な人材配置により、ダイバーシティ&インクルージョンを推進する ・社員の健康増進を強化する ・会社情報資産の保護体制及びシステムセキュリティ対策を強化するとともに、各種規程・基準等の設定や管理体制の整備を行い、確実な運用を遂行する 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権宣言の策定 【人権宣言の開示】 ・理解度チェックテストの受験率及び正答率 【受験率 100%、正答率 100%】 ・くるみん・プラチナくるみん*6、えるぼし・プラチナえるぼし*7 等の認定 【プラチナくるみん、プラチナえるぼし等の認定継続】 ・女性管理職率 【女性管理職率 40%】 ・LGBT に関する宣言の開示 ・健康経営優良法人認定*8に関する各項目 【健康経営優良法人(ホワイト 500)*8 の認定】 ・セキュリティインシデント件数 【セキュリティに関する重大インシデント 0 件】 	<p>前文「すべての人々の人権の実現」</p> 

	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なステークホルダーとのエンゲージメントを深め、取締役会の監督機能を継続的に強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ・取締役会評価点数【全項目 4 点/5 点以上】 ・社外取締役数【社外取締役数 2/5 以上】 ・女性取締役数【女性取締役数 1/3 以上】 	
6.地域社会・取引先との連携 地域社会・お取引先との連携課題 (S・E)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会との調和と共生を目指し、健康活動等を通じた社会貢献を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのイベント開催数【全薬局にて 4 回以上/年で実施】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・CSR 調達の導入により、サプライチェーン全体でサステナビリティ活動を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・CSR 調達ガイドラインの策定とサプライチェーンへの周知・運用【CSR 調達ガイドラインの開示】 【サプライチェーンへの説明会・監査の実施】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品卸と協働による環境負荷軽減への体制を構築する 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施店舗における医薬品配送回数【500 店舗で実施】 【配送回数削減による配送時 CO2 排出量 75%削減】 【配送回数削減による検品納品時間 75%削減】 	

- *1 認定薬局(専門医療機関連携薬局/地域連携薬局):薬機法改正により 2021 年 8 月から開始する、機能別の薬局認定制度
- *2 健康サポート薬局:厚生労働大臣が定める一定の基準を満たしている薬局。かかりつけ薬剤師・薬局の基本的な機能を備えた薬局のうち、さらに地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局のこと
- *3 安否確認訓練:社員や家族、店舗状況等の安全を最優先に確認した上で、支援体制を整え、医療サービスの継続提供を行う前提となる訓練
- *4 クリーンビューティ:体や肌に優しい成分を使った安全な商品(低刺激)、自然や天然の原料使用(ナチュラル、オーガニック)・環境配慮(エコ、クルエルフリー/動物実験なし)がされた美容アイテムのこと
- *5 全薬局:ファーマシー事業の調剤薬局店舗 全店舗:リテール事業の店舗 優良店舗:内部監査で指摘項目 3 つ以下の店舗
- *6 くるみん認定・プラチナくるみん認定:厚生労働省が、次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定められた目標を達成し、一定の基準を満たした企業を「子育てサポート企業」として認定する制度。また、くるみん認定企業のうち、より高い水準の取り組みを行った企業は、厚生労働大臣の特例認定としてプラチナくるみん認定を受けることができる
- *7 えるぼし認定・プラチナえるぼし認定:厚生労働省が、女性活躍推進法に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況等が優良な企業を認定する制度。えるぼし認定よりも高い水準として、プラチナえるぼしの特例認定が創設されている
- *8 健康経営優良法人:経済産業省と日本健康会議が共同で実施する、健康経営に取り組む優れた法人を顕彰する制度。ホワイト500は認定された大規模法人上位 500 に付加される

当社グループは、人々の健康や美に貢献する事業を通じ、お客さまの元気と笑顔を実現し続けるため、良識と倫理観を持った企業活動を行ってまいりました。これからも、お客さまをはじめ多様なステークホルダーの皆さまのことを考え、自ら変化し行動することで、企業の持続的な成長と、社会・環境・経済価値を創出し、サステナビリティ経営を実現いたします。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社インホールディングス 経営企画室 鈴木 奈々絵

東京都渋谷区代々木 2 丁目 1-5 JR 南新宿ビル 11F

TEL:03-5333-1812 FAX:03-5333-0020 E-mail:n-suzuki@ainj.co.jp